

撮影・複写・転載禁止

八王子市介護支援専門員研修会

**災害時に備えて日頃からやっておきたい
犬のトレーニング**

ヤマザキ動物看護大学 動物看護学部
伴侶動物行動管理学研究室
講師 堀井 隆行

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【プログラム(2025.11.12)】

1. 災害時に備えて犬に教えておきたいこと
2. 日常でも役立つ！トレーニング方法
3. まとめ


Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止


1. 災害時に備えて犬に教えておきたいこと

【逃げ出すよりも飼い主の近くに居る・来る確率を高める】

発災時...



危険・不安



安全・安心

逸走のリスク

屋内・屋外ともに...

- ①名前を呼ばれたら
飼い主に注目する
- ②アイコンタクトがとれる
- ③呼ばれたら戻ってくる

屋外で外れた場合...

- ④首輪・ハーネス・リードを
着けてもらいたがる

大前提: 飼い主と犬との間の愛着関係の形成

イラスト:「いらすとや」

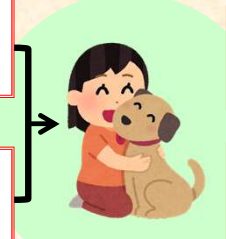
Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【どうして愛着関係の形成が重要なのか？】

愛着行動のなかには...

**飼い主のそばに
居ようとする行動
(近接性の維持)**



**飼い主に安心や
保護を求める行動
(安全な避難所)**

発災時にイヌ自身から
飼い主の近くに居ようとする
確率UP

飼い主の存在によって
イヌのストレスも緩和
(social buffering)

日頃から親和的なリーダーシップを心がける


イラスト:「いらすとや」

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【アイコンタクトで社会的な絆を強める(参考資料)】

1 愛犬が飼い主を見つめる



2 飼い主が愛犬を見つめ返す



オキシトシン分泌

3 飼い主から愛犬への親和的な行動が増える



オキシトシン分泌


4 愛犬から飼い主への親和的な行動が増える



撮影・複写・転載禁止

【発災時に飼い主が落ち着いて対応できるように】

発災時は飼い主も慌ててしまうものだが...



飼い主が慌てるとイヌも慌てやすい
(イヌがパニックになる要因)

飼い主が慌てて追いかけるとイヌは逃げる
(イヌが逸走する要因)

イヌのためにも冷静な対応が求められる

イラスト:「いらすとや」

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【発災時に屋外に居る場合は首輪・ハーネス抜けに注意】

驚いてリードを放さないことも大切だが...





柴犬などの日本犬はとくに抜けやすい

この状態になると首輪・ハーネスが抜けるリスクが高い
(イヌが逸走する要因)

イヌがパニック状態になると後ずさりしやすいので要注意！
サイズ調節などで日頃から抜けないように対策

イラスト:「いらすとや」

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【万が一の逸走に備えて装着しておく！】

①鑑札

②注射済票

③マイクロチップ

④迷子札

①②は法定義務
③は販売業者の義務
④は飼い主の責任


④を常に身につけておく理想的な対策

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【速やかに避難準備ができるように】

逸走の心配がなくなったら・・・



- ① 抱っこなどで捕まえられる
- ② 首輪・ハーネス・リードを着けてもらいたがる
- ③ クレートやキャリーバッグ、カートなどに入りたがる

日常のお出かけ時に練習して備えておく

イラスト:「いらすとや」 Copyright © 2025 Takavuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【飼い主と落ち着いて歩けるように】



©Minako Okuyama/Shutterstock
ok-231013-0651-1

- ① 飼い主と協調して歩行できる
- ② 慌てた人やイヌがいてもパニックにならない

②は個体特性や社会化の問題もある。
難しい場合はサポートする方法を考えておきたい。
(とくに大型犬)

Copyright © 2025 Takavuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【飼い主と離れても落ち着いていられるように】

同行避難できたとしても人と動物の区画は異なることが多い・・・

《 同行避難 ≠ 同伴避難 》



- ① クレートで落ち着いて休息できる
- ② 飼い主と離れても落ち着いていられる
- ③ 非日常的な環境でもパニックにならない

③は個体特性や社会化の問題もある。
難しい場合はサポートする方法を考えておきたい。

イラスト:「いらすとや」 Copyright © 2025 Takavuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【災害への備えとしても社会化は重要な要素】

既に成犬になっている場合は仕方がないが・・・

子犬は適切に社会化



安全
仲間
大興奮 NG etc.

適切な社会化
⇒ ストレス耐性の向上
⇒ 災害時の環境変化にも適応


保護犬は適切な社会化が不十分な場合も多い

イラスト:「いらすとや」 Copyright © 2025 Takavuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【避難所でも排泄の管理やケアができるように】

避難中も衛生状態や健康を保てるように・・・



- ①排泄の管理ができる
- ②適宜グルーミングケアができる
- ③適宜投薬ができる

衛生状態については
寄生虫予防も含めて
日常的に保っておく

イラスト:「いらすとや」

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【知っておきたい健康チェックの基本的なポイント】

日常も避難中も健康チェックで早期発見を・・・

- ①食事量・飲水量
- ⑤呼吸状態
- ②休息量(運動量)
- ⑥皮膚・被毛の状態
- ③排泄量・頻度・性状
- ⑦歩様・姿勢の変化
- ④目・耳・口周り・鼻の状態
- ⑧体型・体重

など・・・

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【ケーススタディ:このイヌの体調不良は何か？】

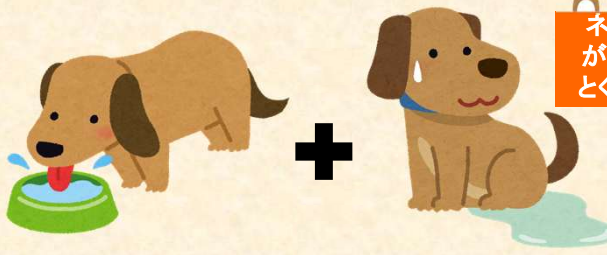


<https://youtu.be/Fjh2dasS8PM>

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【この組み合わせに要注意】



お水がぶ飲み
(多飲)

+

たっぷりおしっこ
(多尿)

ネコのお水
がぶ飲みは
とくに要注意

『多飲多尿』は子宮内蓄膿症、膀胱炎、糖尿病、
腎臓病など多くの病気の症状の一つ

イラスト:いらすとや

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【身体を頻繁に長く掻くことも要注意】



<https://youtu.be/9bCtLr6gBs>

動画は脊髄空洞症の神経症状だが、各種皮膚炎、外耳炎、口腔内疾患、ストレス症状などでも起こる

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【八王子市や環境省が発信している情報】

《八王子市》

- [ペットの災害対策HP](#)
- [うちの子ノート【愛犬手帳】](#)
- [災害時ペット対応マニュアル【飼い主編】](#)

《環境省のパンフレット・ガイドライン》



Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

2. 日常でも役立つ！トレーニング方法

【名前に対する反応とアイコンタクト】



人とイヌが協調して動くためには・・・

- ◎ **名前を呼べば人に注目すること**
- ◎ **親和的なアイコンタクトがとれること**

が欠かせない。

《動物福祉に配慮したトレーニングの原点》



日常生活で名前を呼ばれば、たいいてい良いことが起こる。飼い主に注目するようになり、アイコンタクトもとれる。


《普通は、特別な学習を施す必要はない》

イラスト：「いらすとや」

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【名前を呼んでも反応なし、アイコンタクトもとれないのはなぜ？】



りんちゃん

私は毎日お散歩もしてるし、ご飯もあげてるし、ずっと気にかけてあげているのに・・・

どうして名前を呼んでも振り向かないし、アイコンタクトもとれないの？

名前、良い出来事・悪い出来事のどちらの合図にもなり得る…

- ：良い出来事のみと結び付けたい
- ×：叱るときには使わない

名前を呼ばれると嫌なことが起こっていないか？

敵対的な接し方だけが人とイヌの良好な関係づくりを害するわけではない。

過干渉・甘やかしの状態ではないか？

こんなとき犬から飼い主への注目が減る…

- ・ 常に飼い主と一緒にいて、絶えず声かけや抱っこなどをされている
→ 「飼い主」という刺激に対して飽和**を引き起こす（能動的な注目が減弱）
- ・ 犬自身のタイミングで飼い主に要求**すれば願いがかなう
→ 飼い主からのアプローチは犬にとって無意味になる（受動的な注目が減弱）

イラストの一部：「いらすとや」

図：「知りたい！ 考えてみたい！ どうぶつとの暮らし」から引用

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【イヌに“好かれること”と“信頼・安心を与えられること”は違う】

ご飯ちょうだい

かまって

遊んで

あっち行きたい

イヌが**要求するタイミング**で望む物事を**与えてあげる**。
(いわゆる“甘やかし”)
イヌのことを**ずっと気にして**、望むだろう物事を先回りして**与えてあげる**。(過干渉)

◎イヌには**好かれる**(かもしれない)。

◎**信頼・安心は与えられない**。
⇒望む物事を自分でコントロールできる反面、警戒を必要とする場面では**飼い主を頼りにくくなる**。

イヌが望む物事を理解し、**与えるが、要求には応じない**。
必要性に応じて**適度な距離感で接する**。

◎イヌに**好かれる**。
⇒**QOLは高い状態に保たれる**。

◎**信頼・安心も与えられる**。
⇒生活資源の供給は飼い主によってコントロールされるが反面、不安や警戒の場面で飼い主を頼りやすくなる。

リーダーシップの一つの要素

イラスト:「いらすとや」 Copyright © 2025 Takavuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【飼い主がイヌに依存的に注目してはいけない】

ご飯美味しかった？

お散歩行かない？

遊ぶ？抱っこする？

いい子に褒める？

飼い主さんがずっとついてくるんです。少し放っておいてほしい。

親和的に接することと、依存的に接することは異なる。

飼い主からの依存的な注目にストレスを抱えるイヌは飼い主への反応が鈍る。

◎過度な接触はイヌの健全な**休息機会を奪う**。

◎人が抱き続けることはイヌの**自発的な行動機会を奪う**(拘束と同じ)。

◎過度な注視・声かけ・接触は、イヌに**不快情動を引き起こす**こともある。

◎イヌが**ひとりになる機会を奪う**。

イラスト:「いらすとや」 Copyright © 2025 Takavuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【名前に対する反応の形成】

point 02 食べ物は見せびらかさない

先に名前を呼んでから食べ物を与えます。

ランちゃん

NG!!

いい子だねー！
もう一回試してみよう。

こっちはいいわー
オスワリして！

この時に、余計な刺激は厳禁。名前以外の刺激になる言葉は使わないようにしましょう。

point 03 1回「名前を呼ぶ→食べ物」を10セットは繰り返します。1日に複数回(朝夕など)取り組みます。

ランちゃん

1セット

2セット

3、4・・・10セット

レスポンド条件づけで
快の条件性情動反応を形成する

図:「知りたい！尋ねてみたい！どうぶつとの暮らし」P166から引用 Copyright © 2025 Takavuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【食べ物の持ち方】

必ず食べ物の見た目がイヌに見えないように持つ！
トレーニングに食べ物を使う場合の絶対条件

イラスト:「いらすとや」 Copyright © 2025 Takavuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【多頭飼育下での名前の学習（応用編）】

名前を呼び分けて
食べ物を与える
（快情動の条件づけと
弁別学習の並行学習）

りんちゃん
はい！
はい！
はい！
はい！

名前はランダムに呼ぶ

自分の名前を弁別できて
いないことが多い

名前に対する反応が上がり
自分の名前を区別できる

こうちゃん
はい！
はい！
はい！
はい！

イラストの一部：「いらすとや」

Copyright © 2025 Takavuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【アイコンタクトの形成】

食べ物は見せびらかさない

point
02
犬が自発的に目を合わせた時に食べ物を
与えます。
目を合わせるまで根気よく待ちましょう。

NG!!
この時に、食べ物を
握った手を犬の目と
自分の目の間の視線
上に置かないように
しましょう。

NG!!
「ほら、眼を見て！」
など余計な言葉かけ
もいりません。

◎自発性が重要
◎ふれあい、散歩、遊びなどイヌが喜びを
感じるあらゆる場面に応用
（アイコンタクトしてからスタート）

オペラント条件づけの正の強化で
反応形成するが合図はつけない

画：「知りたい！考えてみたい！どうぶつとの暮らし」P108から引用

Copyright © 2025 Takavuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【呼び戻しのトレーニング】

“オイデ”のコマンドはついて来ることに
確信をもてるようになってから教える

捕まえるところまでが呼び戻し

①イヌがついて来るように
ステップバック

②足もとまでイヌを
呼び込む

③首輪をつかんでから
食べ物を与える
※ハーネスも同じ

※イヌと追いかけて遊びの習慣があると
捕まりにくくなるがあるので要注意。

Copyright © 2025 Takavuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【望ましい呼び戻しの一例】

リードを放しても真っすぐ・勢いよく
呼ばれた相手の足もとに入っていく

Copyright © 2025 Takavuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【首輪の装着と加圧への馴化(慣れさせるトレーニング)】

首輪の装着



首輪を持ったときの加圧



首輪は装着だけでなく持たれたときの加圧にも馴化する


指1〜2本分のサイズ

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

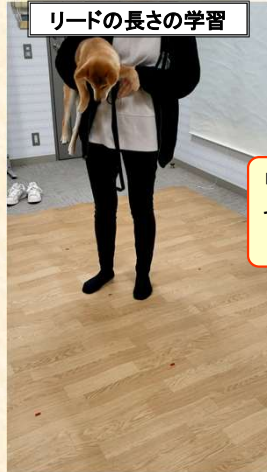
撮影・複写・転載禁止

【リードの装着への馴化と行動範囲の学習】

リードの装着



リードの長さの学習



※はじめてリードを装着して行動範囲が理解できないときの引っ張りや暴れはもっと激しいことが多い。

リードは装着よりもその後の行動範囲の学習が重要

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【首輪・ハーネス・リードを装着するときに追いかけない！】

追いかけて装着はNG



イヌから来てもらう習慣をつくる

落ち着いて装着して



楽しく外出

お散歩行くよ！おいで～

イヌから装着されに来てもらい


イラスト:「いらすとや」

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止


【抱っこへの馴化】

①抱かれそうな状態に慣れさせる



※抱き上げる際にもたつとイヌが暴れる原因になる。

②イヌの身体のバランスを崩さないように気をつけてスムーズに抱き上げる
⇒食べ物を与える



イヌの体幹は必ず自分の身体に密着させる

※抱いているときにイヌが身体のを抜いて身を委ねていることがベスト。

最終的には、“オイデ”で呼び寄せてその流れで抱けるようにしておくと実践的

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【クレートトレーニングのセッティング】

フカフカの中に
細かく千切った
食べ物をちりばめる



クレート内は
イヌが気持ちいいと
感じる状態にする

- ◎フカフカの感触
- ◎夏は冷感素材
- ◎冬は温感素材 など

最初はクレートの
扉を外しておく

このセッティングを極力
イヌに見られないようにする

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【自発的に中に入って宝物探しをさせる】

イヌを誘導せず
自分で見つけて入らせる



入る頻度UP、よく寝る、
お気に入りのおもちゃを
もっていく など
⇒扉を閉める練習へ

- ◎知育玩具を入れる
- ◎食事をクレートで食べる
- ◎イヌがクレートにいてもクレート内をのぞいて注目
- ◎フードは仕掛けるだけでなくランダムに入れていってもよい

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【扉を閉める練習をする】

クレートを叩くようなトレーニングを
絶対にやってはいけない

扉が閉まるほうが
得をすることを学ぶ

扉が閉まっても
落ち着くようになる



日常の寝床としてクレートを使う場合には扉をとっておく

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【コマンドを教えてもよし・教えなくても入る】

クレートトレーニングの完成



この方法だと
コマンドを
教えなくても
クレートを見て
イヌ自身が入る

クレートの中に入ること
慣れたら
“ハウス”など
コマンドを
教えてもよい

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【マットトレーニング】

クレートよりも持ち運びやすい
イヌのお気に入りの居場所になる



①クレートトレーニングと同様に、
マットの上で宝物探しをして楽しむ
(食事やおもちゃ遊びなども併用可)
(スキンシップの場所にしても良い)


②自発的に乗るようになったら
様々な場所で活用する

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.


撮影・複写・転載禁止

【協調して歩行するトレーニング①: 導入】

リードあり



リードなし



①人と協調して
1歩ずつ歩く
②2歩、3歩と歩数を
少しずつ増やす

※イヌのコントロールを
リードに頼らない。
※食べ物は左手で
与える。

家の中での練習から
はじめるとよい

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【リードはイヌを引っ張る道具ではない！】

危険回避の場合は短く持つ

リードの目的は
行動範囲の限定

『リードは“命綱”』

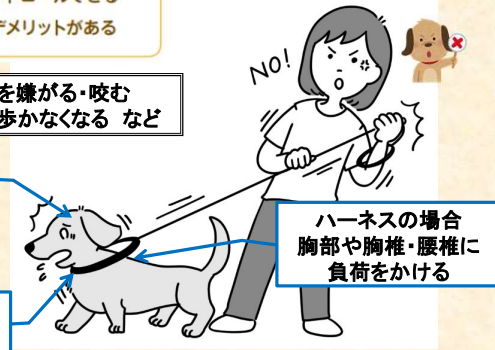
- ・引っ張らなくても犬はコントロールできる
- ・引っ張ることは多くのデメリットがある

首輪・リードの装着を嫌がる・咬む
リードを噛む・暴れる、歩かなくなる など

不安・恐怖という
精神的負荷をかける

ハーネスの場合
胸部や胸椎・腰椎に
負荷をかける

頸椎や気管に
負荷をかける



イラストの一部:「いらすとや」

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【リードは緩んだ状態が基本】

“人と一緒に歩く”という行動は
イヌの**生得的な行動ではない**

いきなりできることはない・・・

リードを着けたときの行動範囲を
イヌに覚えてもらおうと緩んだ状態が
保ちやすい

教えなければ、できなくて当然
《学習が必須》



イラストの一部:「いらすとや」

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【イヌとコミュニケーションを取りながら動くことが重要】

首輪やリードで引きずり回すことがハンドリングではない

イヌはリードがなくても協調して動くことができる

ハンドリングはコミュニケーション
⇒基本は**声かけ、表情、動作**によってイヌを動かす。
力をかけなければいけない場合は必要最低限を心掛ける。

イラストの一部:「いらすとや」

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【協調して歩行するトレーニング②:コミュニケーションの機会として】

最初

段々ついて歩くように

※家の中で楽しくできるトレーニング

ついて歩いたら強化子提示
オスワリなど他のコマンドも混ぜていく
できないときは「ザンネン」などのノーリワードマーカを活用

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【協調して歩行するトレーニング③:及第点のレベル】

“協調して停止”も理解

及第点の反応形成

※あとは屋外で更にトレーニングが必要。

最低限として、**引っぱらずに飼主さんの近くを歩いてくれる程度**にはトレーニングしておきたい。

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【お外に緊張するイヌは、まずは探査行動から！】

はじめての屋外探査

お外大好き!、お散歩大好き!
なイヌばかりではない
《まずは環境探査が必須》

自分のペースで屋外環境を調べることで徐々に慣れていく。
慣れない間は落ち着いて歩くことはできない。
また、飼主はイヌにとって“安全基地”でなければいけない。

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止


【トイレトレーニング:適切な排泄を強化する唯一の方法】

適切な排泄場所での自発的な排泄を強化
【適切にトイレができたなら褒め言葉+食物!】

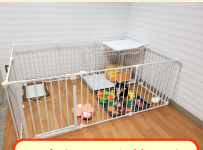
↓

安定して適切な排泄ができるようになったら
「ワン・ツー」などの合図を教える


《様々な工夫》



尿を少しつけた
ペットシートで
排泄を誘発



いきなり行動範囲を
広げすぎない
《排泄してから
サークルから出す》



排泄の直後にほめて
特別な食べ物を与える
《とくにはじめは強く
印象に残るように!》

排泄を待つ余裕をもつ
《直視せず静かに待つ》

イラスト:「いらすとや」 Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【合図での排泄の一例】

避難所等でも役立つ!




Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

子犬はある程度は排泄を失敗するもの...

トイレを失敗しても絶対に叱らない!!

そもそも、「トイレの失敗」は「人にとっての失敗」
 イヌにとっては「排泄場所の選択」でしかない(=失敗と認識できない)



叱っても意味がない
だけでなく、リスクが高い

叱られた...	叱られた...	叱られた...
ここでしないようにしよ...	飼い主さんの前でしないようにしよ...	声かけられた♪
⇒飼い主さんの意図と合致	⇒その後のトイレのしつけに 多大な悪影響を及ぼす	ここですと相手にしてもらえない♪
理解できない	隠れて排泄する	⇒そもそも「叱られた」と 認識していない
		失敗が増える

覚えるまで失敗されてもいいように対策しておく

イラスト:「いらすとや」 Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

叱らずにどうすればよいのか...

- ①トイレを失敗しても**反応しない(完全な無反応)**
 - ・見ない ・声をかけない ・近づかない
 - ・触らない
- ②排泄物は**すぐに片付け**ない
 - ・排泄から**5分以上後**に片付ける
- ③片付けは**イヌを離して淡々**と行う
 - ・片付けの動作などはイヌの遊びを誘発する
 - ・排泄物の**ニオイを分解する除菌・消臭剤**を使う

【人の反応がトイレの失敗を増加する】

排泄の失敗には良くも悪くも結果を与えない!

人が片付ける行動と排泄行動の随伴性が成立しなければOK

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【マナーパンツ・ベルトはトイレトレーニングの代替にはならない】



2種類
のデザイン

《マナーパンツ・ベルト = オムツ》

◎緊急避難用

- ・絶対排泄を防止したい場面
- ・過剰な排泄失敗やマーキングの緊急避難

◎介護用

マナーパンツがトイレトレーニングを放棄する理由になってはいけない

マナーパンツで汚損を回避しながらトイレトレーニングをすることが求められる。
《マナーパンツをはいて、トイレで排泄できたら強化子提示することでOK》

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【身体接触への馴化（ケアの受入れの入り口）】

肢への接触



尾と顔周囲への接触



おまけ



必ずイヌの反応を見て刺激レベルを調節しながら進める

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【ブラッシングと爪切りへの馴化】

ブラッシングへの馴化



爪切りへの馴化



家庭でのケアは膝の上が多い

爪切りは厳密には仰向けにすることから馴化が必要

爪切りは絶対に出血させないこと

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【服を着ることへの馴化】


①自発的に頭を通すようにトレーニング
(頭を通す ⇒ 食べ物を与える)



②肢を通すときは服を動かす
(肢を引っ張らない)



③服を着たら楽しいことをする




サイズの大きい緩い服からはじめる

慣れないうちは短時間で脱がせる


Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【マナーパンツの装着への馴化】



①尻尾を触られることに慣れさせる
(触る ⇒ 食べ物を与える)



②マナーパンツを装着して
楽しいことをする

当たる感触や
締まる感触が
苦手なイヌは
段階的に慣れさせる

慣れないうちは短時間で脱がせる


Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

3. まとめ

①まずは発災時の
逸走リスクを下げる

②日頃から愛犬と
愛着関係を形成しておく



③発災時にできるだけ冷静に
行動できるように対策する

④日頃から愛犬と楽しみながら
必要なトレーニングをしておく

⑤災害に備えたトレーニングは
イヌと豊かに共生するためのトレーニング

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

こうご動物病院(東京都多摩市落合)で 愛犬の行動に関するお悩みに対応しています

多摩市の動物病院【こうご動物病院】 病診費・ボリスティック治療・トリミング・ペットホテルなど



愛人と動物を癒す家
こうご 動物病院

再診の方
LINEで診療受付

初診の方
ウェブからご予約



042-400-7212
休診日：水曜日、祝日
※診療は完全予約制となります。



ペットホテル
しつけ教室

小さな家族の面倒を見れない時、大切にお預かりいたします。また、個々の愛犬に合ったしつけ方法を提案します。

🐾 飼い主さんと愛犬の学び（しつけ教室）

「犬のしつけ」って何でしょう？

「しつけ」とは、「礼儀作法を身につけさせること」と広辞苑に書かれています。その対象は基本的に人（とくに子ども）であって、犬に対しては転用された言葉です。そもそも、犬には人社会の礼儀作法（マナー）や道徳観（モラル）を真に理解することは不可能です。本来、犬との生活に必要なマナーやモラルを身につけるのは飼い主さんであり、それを実践できるように飼い主さんが愛犬の行動を導いてあげるわけです。つまり、犬は生活上のルール（習慣）は覚えても、それをマナーやモラルとして認識しているわけではありません。ですから、犬に対して「しつけがなっていない（人社会のマナー・モラルを守れない）」と表現するのは、理解できないことを求めているので不適切です。

このように整理すると、「犬のしつけ」って犬に本質的には理解できないことを求めていることになります（なので、個人的には「犬のしつけ」という言葉はあまり使いたくないです）。

